

RS LabSite®

自在の拡張性を提供する総合試験環境



お客様の現在と将来の需要に応える デジタル試験環境

RS LabSite® は、最高の試験性能を提供するソフトウェアモジュール群です。物理的試験と仮想プロトタイプを組み合わせて、究極の統合デジタル試験環境を提供します。RS LabSite® には、試験プロセスに必要な以下の作業を行うツールがすべて含まれています。

- ターゲットデータの表示と準備
- 試験装置ハードウェアの設定
- ドライブファイルの作成
- 耐久性シーケンスとモニタ
- 結果分析や損傷分析のほか、ダンパーおよび弾性コンポーネント用の特定アプリケーションなどが含まれます。

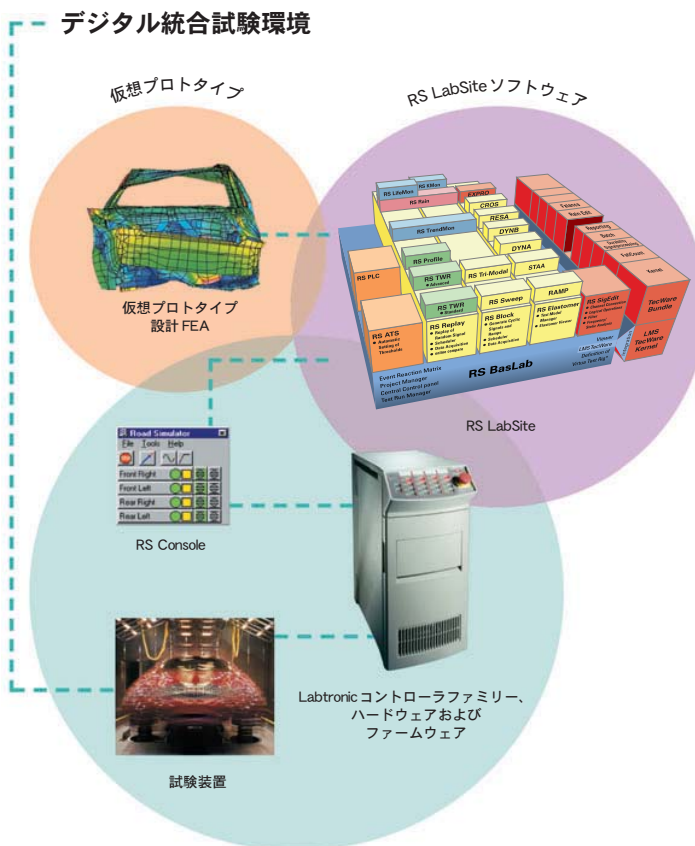
RS LabSite® モジュールはすべて、必要に応じて拡張可能なデータベース構造により管理されます。

幅広い互換性による究極の生産性

Instron Structural Testing Systems では、幅広い互換性を提供する製品開発戦略を採用しています。アプリケーションの種類を問わず、弊社製品は常に1つのコントローラタイプと1つのソフトウェア群を中心に設計されます。RS LabSite® は、この戦略を具体化およびパッケージ化したものです。

弊社は、完全にデジタル化された閉ループコントローラを製造した最初のメーカーで、エンジニアリングプロセス全体にわたるデジタル統合試験という方針を貫いてきました。

弊社製品は、試験プロセスの簡素化とともに共通のユーザーインターフェースや互換性の提供により、トレーニングの必要性を減らすとともに、生産性の実質的な向上をもたらします。



統合デジタル試験環境

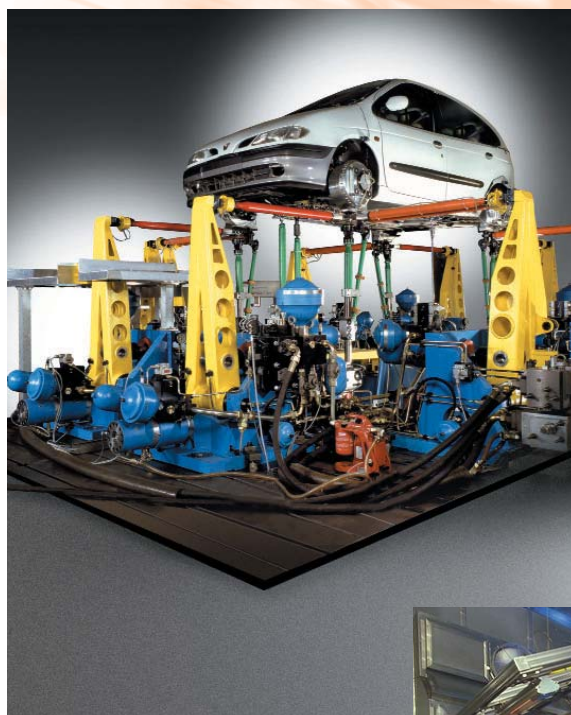
オフィスでも、試験研究室でも、以前にRS LabSite® データベースに保存されたシナリオからの貴重なデータを使用して、試験を設計および設定できます。オフラインで作成された仮想試験は、研究室で使用できる物理的な装置のどれにでもマッピングできます。荷重データ、装置のタイプ、供試体タイプおよび校正データはすべて、RS LabSite® のデータベース環境内で使用可能です。RS BasLabが統合データベースを使用してすべてのデータを管理し、以下の効果を提供します。

- 比類なきフレキシビリティと拡張性
- 使いやすさ
- 1回目から適切に実施できる試験
- 投資の保護と価値

これらの要素が組み合わされ、製品を市場投入するまでの貴重な時間が短縮されます。

オープン規格への準拠

RS LabSite® とLabtronicコントローラファミリーは、サードパーティ製品と併用できるよう設計されています。オペレーティングシステムはWindows® です。Labtronicコントローラファミリーへのインターフェースは業界標準の GPIB (IEEE488) に準拠しており、RS LabSite® を使用して適切なソフトウェア製品との統合が可能です。疲労および損傷分析はすべて業界トップベンダーであるLMS International社製のTecWareモジュールにより実行され、このモジュールはRS LabSite® にシームレスに統合されています。



拡張性

このシステムには、お客様とともに成長するための幅広い拡張性が備えられています。ユーザーは、最も単純な単軸のブロックサイクル試験から複雑な車両全体のシミュレーションまでを、その間に使用されるすべてのアプリケーションを含め、このシステムで実行できます。

仮想プロトタイプ

このシステムは、お客様の製品開発プロセスと並行し、開発期間を短縮するよう設計されています。仮想試験と物理的試験の組み合わせが正しく実行されれば、新型車両の市場投入までの期間が大幅に短縮されます。



RS LabSiteは様々な仮想プロトタイプソフトウェアツールを統合しており、これはThe Durability Alliance™ (Kistler、LMS International、Teamの各社との技術提携パートナーシップ) や、LMS International社製ソフトウェア製品との連携によりもたらされたアドバンテージです。

RS LabSite® の概要

特定のRS LabSite® モジュールを選択することで、ユーザーはアプリケーションのニーズに応じた試験環境を開発でき、また将来、他のモジュールを追加するといったオプションも備えています。各モジュールは、連携およびデータベース処理の両面において他のモジュールと完全に統合できるため、安心して開発を進められます。

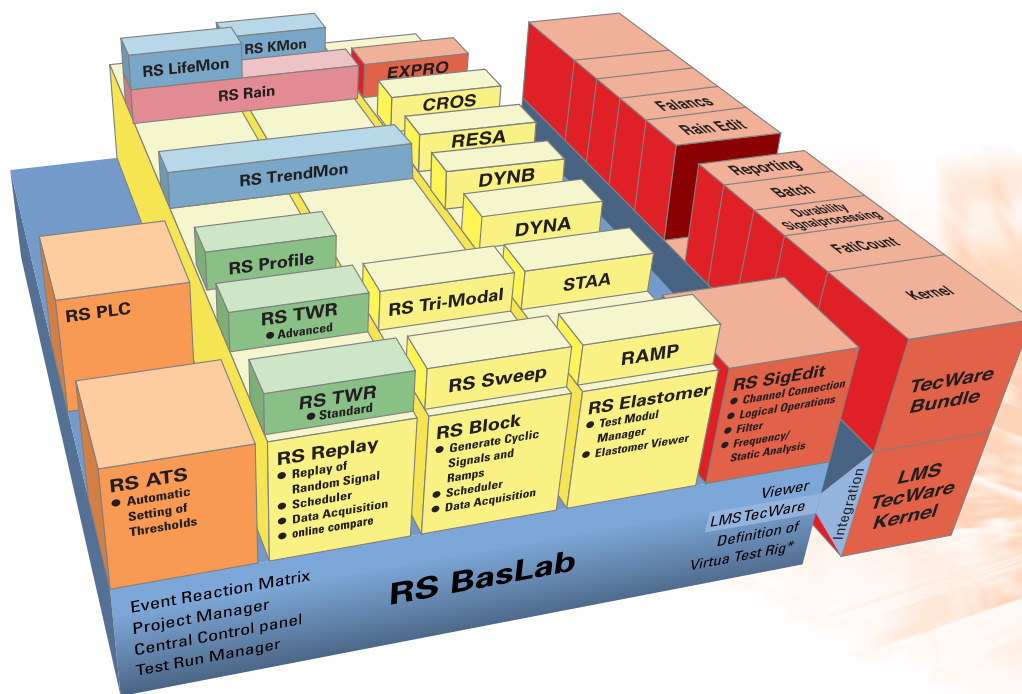
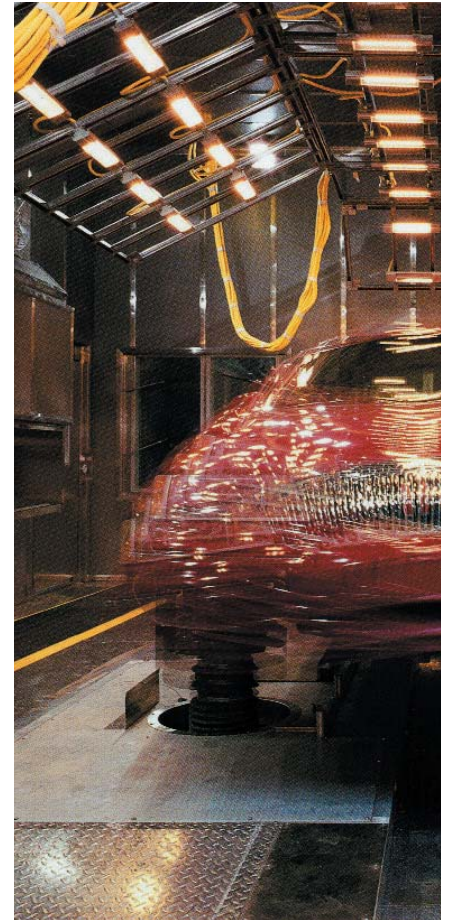
RS BasLabはRS LabSite® コンセプトの基礎であり、すべての試験と試験コンポーネントを管理する操作環境を提供しています。RS BasLabは、ネットワークに接続していないローカルモードでも、統合ネットワーク上のラボラトリモードでも使用できます。

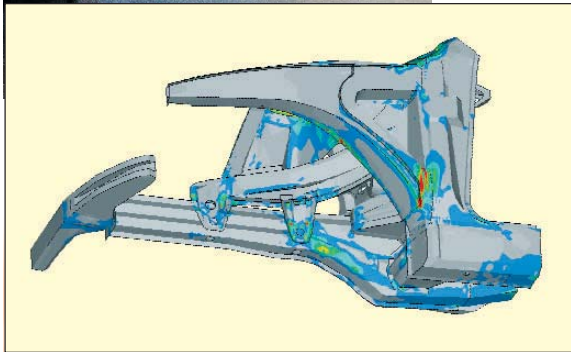
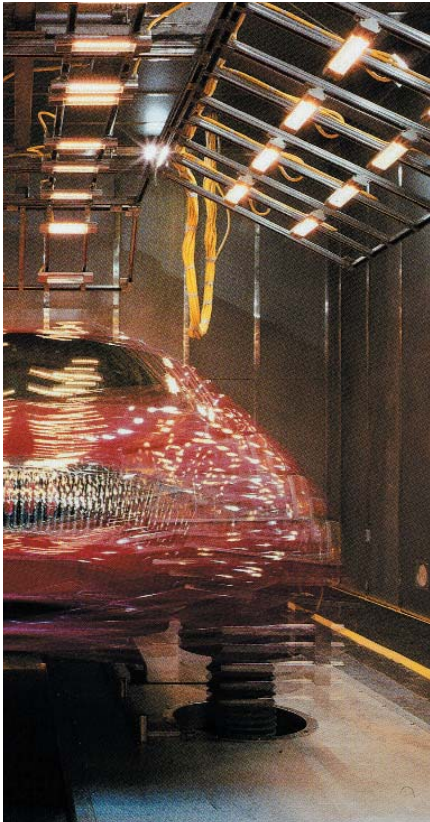
RS BasLabはまた、以下のような、複雑な試験装置用の高度な機能も提供します。

- 自動しきい値設定 (ATS)
- プログラマブルロジックコントロール (PLC) — 自動シーケンス化された起動及び終了処理

RS BasLabプラットフォームに構築されたこのシステムアーキテクチャにより、ユーザーは自由に機能を拡張できます。また、同じ試験装置に対して異なるアプリケーションを選択し、追加することもできます。

Online Analysis, Monitoring
Data Acquisition
Applications
Simulation
Signal Generating, Editing
BasLab Enhancement

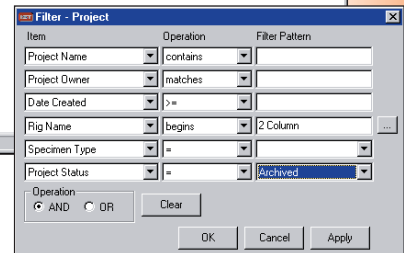
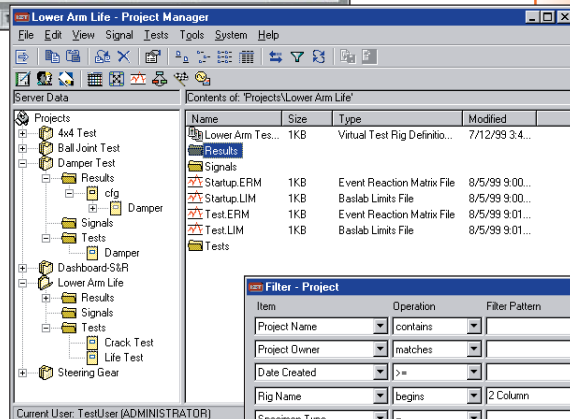
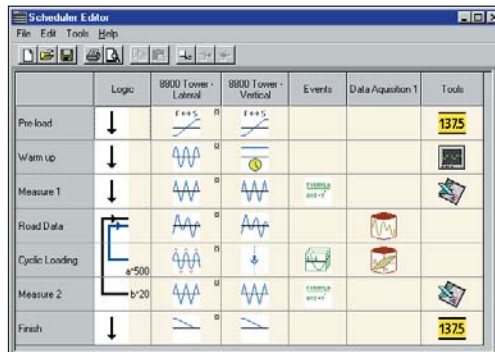




最新技術のドライブファイル作成 RS LabSite® の利点

関連分野からの先進技術を使用し、ISTはパートナーのLMS International社とともに、他のシステムでは実現不可能なレベルのシミュレーション精度と自動化をもたらす繰り返し可能なコントロールパッケージを開発しました。この時間波形の複製のためのコントロールパッケージはRS TWRと呼ばれます。RS TWRを使ったベンチマークテストでは、試験/開発時間と最終シミュレーション精度の両方で劇的な向上が認められました。

- 共通のユーザーインターフェースによる使いやすさ
- 設定が容易
- 以前のデータと設定の再利用による、エラー削減および1回目から適切に実施できる試験
- プロセスの自動化による生産性の向上



Labtronic コントローラファミリー

ファームウェア

Labtronic コントローラファミリーは、あらゆるリアルタイムの信号作成、データ取得、ループ終結、モニタリングなどの機能を実行します。コントローラファームウェアは、この10年の間に進化し、100年以上にわたる研究開発 (R & D) の成果を示しています。これは最も堅牢な最先端技術のファームウェアで、RS Console ソフトウェアと緊密に統合されています。

RS Console は、このファームウェアのパワーを有効にするユーザーインターフェースです。その高度な機能は以下の通りです。

- モーダル、カスケードなどの高度な制御
- デジタルノッチフィルター
- 全チャンネルでの 40 KHz サンプルリング

RS LabSite® は、デジタル Labtronic コントローラファミリーと独自の PC ベースの Windows® アプリケーションソフトウェアを組み合わせます。コントローラは、単軸用の 8400 コントローラユニット、6 軸用のコンパクトなタワー型、または過酷な環境での保護および他の追加機器用のスペースを提供する標準の 19 インチラックマウント型として使用できます。

使いやすさ

Labtronic コントローラファミリーの操作手順は長年にわたる調査を通じて進化しており、弊社の試験システムへのユーザーインターフェースが改善されています。Labtronic コントローラファミリーに統合されている多くの使いやすい機能には、IST の新しく、そして独自の「ウィザード」が含まれます。システムを初めて使うユーザーや、たまにしか使わないユーザーには、手順ごとに指示を表示して操作を補助します。

信頼性

多機能の Labtronic コントローラファミリーは、完璧な追跡記録が可能な第 2 世代の技術を使用しています。第 1 世代完全デジタル式コントローラで 10 年にわたり実証されてきた性能に基づき、新しい Labtronic コントローラファミリーには最新のコンポーネントと製造技術が組み込まれ、デジタルコントローラの性能と信頼性は一段と高いレベルに到達しています。



RS Console

RS Consoleソフトウェアは、試験装置の設定や調整を行うためのデジタルフロントパネルを提供します。このパッケージの主要な機能は以下のとおりです。

■ 試験設定

Windows® インターフェイスによるフレキシブルなコントローラ設定と試験システム調整を行うのでジャンパやケーブル交換の必要性がありません。

■ 校正機能

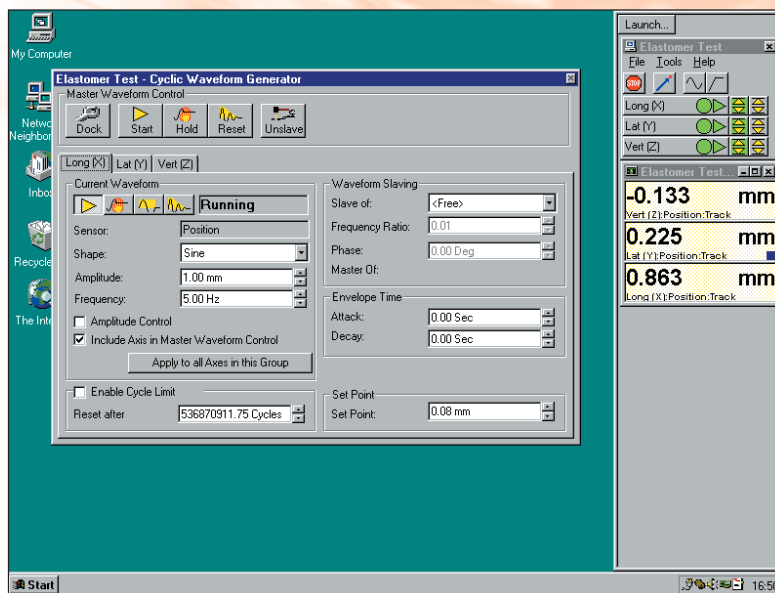
使いやすい校正ウィザードが手順ごとに校正操作をユーザーに指示します。校正後は、設定情報をファイルに書き込みます。

■ 試験システム調整

すべての設定および診断ツールをソフトウェアで提供します。システムの設定や調整にオシロスコープもDVMも不要です。手動および自動のループ調整（オプション）が使用できます。

■ 試験システム制御

グループセットポイント機能、ラング波形作成機能、繰り返し波形作成機能など、RS Consoleに含まれる各ツールにより、ユーザーが試験を制御し、多くのタスクで使用されるコマンドシグナルの作成が可能です。



■ デジタルコントローラ機能へのアクセス

RS Consoleは、Labtronicコントローラファミリーの全機能を使用するためのユーザーインターフェイスを提供します。これらの機能には、アナログ出力、デジタル入出力、サーボバルブの作動、トランスデューサのリミット、過負荷保護、アダプティブコントロール（オプション）、モーダルコントロール（オプション）があります。

■ 試験ログ

RS Consoleに不可欠な試験ログ機能により、重要な制御、油圧、およびステータスメッセージがすべて、タイムスタンプと共に記録されます。個別のコメントもタイムスタンプと共に入力可能です。



INSTRON®
www.instron.com

インストロン ジャパン カンパニー リミテッド

東京営業所 〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平1丁目8番9号	TEL (044) 853-8530	FAX (044) 861-0411
大阪営業所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番30号	TEL (06) 6380-0306	FAX (06) 6337-2390
名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目9番30号	TEL (052) 201-4541	FAX (052) 201-4542

販売に関するお問合せ先：instron-jpn-sales@instron.com

サービスに関するお問合せ先：instron-jpn-service@instron.com

Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国における登録商標です。
このカタログの内容は予告なしに変更される場合があります。
Copyright © Instron 2002. 無断転載を禁じます。

IST0060BEJ